

議会報告会：平成31年2月14日（木）開催

◆静内会場◆

- ・全部の委員会をネット中継してほしい。
- ・議会でやっとフェイスブックをもったが、議員が何をしているのかどんな発言をしたのかなどタイムリーでない。議員の皆さんがフェイスブックやホームページを持って発信してくれれば、普通に検索できる。
- ・議会白書はPDFでホームページに掲載されているので、白書の中で議会活動について見たいと思っても検索できない。
- ・ちゃんとした形式的な要望書ではないが町議会に対して要望書を出しているのにそれに対する回答を今日現在まで一切いただいていない。はたしてこれが開かれた議会と言えるのか。町民からの意見・要望に対しすぐに取り組めないこともあると思うが、意見等を出した町民にはそれに対する考え方などを町議会として答えてもらいたい。
- ・開かれた議会を各議員個人の情報発信とともにやっていただきたい。
- ・議会ホームページのトピックスの欄に今日の報告会のことを載せておけばもっと集まったのではないか。
- ・広報紙にルビをふるなど、目や耳の不自由な人などに対する情報発信の方法を考えてほしい。
- ・一部の人しか発言しない中、気軽に発言できるような雰囲気ではなく、発言ができなかった。アンケートがあれば、会場で言いたいことを言えない人たちが文章に残して、後で見ていただくことができたのではないか。

【意見交換会：テーマ「議員のなり手不足について考える」】

- ・現在の金額では若い世代の人が今の仕事を投げて議員になりたいというふうにはならない。開かれた議会や、IT議会など先がけた議会、仕事で、志で、地域のために頑張りたいという気持ちに合致して議員報酬を上げるのなら賛成だが、議員定数を削減して、その分が減ったからという理由であれば反対。
- ・ペーパーレス議会を先駆けてやってほしい。そういうことをすればもっともっと若い人も興味を持ってくれると思う。
- ・夜間議会を開催することで傍聴も可能になるので、期間限定で行うなど検討してほしい。
- ・議員が専任で一生懸命働いてもらうために、それなりに生活でき、子どもが大学に行っても議員になれるというような報酬を払いたいと町民の1人として思っている。
- ・IT導入も1つの方法だが、町民の話を直に聞いて双方向で、どこにお金を使っていけばいいのか真剣に考えてくれる議員が増えてほしい。そういう人に議員になってもらいたい。